

アンケートでは こんな御意見がありました。



今の学校の先生は、昔の先生よりも、負担が多くて大変だと思います。親の考え方が多様化しているので、全員の親を満足させるのは不可能だと思います。親の側も、昔の親のように、子どものしつけを心がけていきたいと思います。
小学生保護者

先生の悪口を子どもに言うと、先生の言うことを聞かなくなるから良くないと思っています。最近は先生の事を軽々しく見る風潮があるので、子どもの教育上、良くないと思っています。
中学生保護者

一度桐生を出てみて思ったこと、「桐生市は子育てがしやすい」ということ。学校なども、少子化が進んで維持が大変だと思いますが、山、川、文化、歴史、どれをとっても素晴らしいと思います。個性的な教育を望みます。
年長児保護者

孤立して育児をする若いお母さんたちを手助けしてほしいです。リタイヤした方々の有り余る知識・経験・時間を楽しみながら世のため人のために役立てていただけるとありがたいです。
中学生保護者

善悪の判断のつかない子どもが増えていると思います。いろいろな親がいて大変だと思いますが、先生には、しかるべき時はしかって欲しいです。先生に、自信を持って指導していただくためにも大人同士の信頼関係が必要だと思います。
年少児保護者

放っておくと、人と人とのつながりの希薄化が止められません。自分は、あえて自分から踏み込んでつながろうとしています。良好なつながり、コミュニケーションが成立していれば、たいがいの問題は解決できると考えます。
小学校先生

様々なゲームで遊ぶ子が多く、日常会話もゲームのことについてのことが多くなってきたと思います。ゲームの世界ではなく、人との関わり、自然との関わりを大切に保育していきたいと思います。
保育園先生

10～20年後、お子さんが自立できるには、どんな力を身に付けさせなければならないのか長い目と広い心で、学校や地域と協力して子育てしていけるといいと思います。
小学校先生

一方的な押し付けや放任、要望ではなく、全体で協力できるようにしていきたい。自分が正しいと思込まないで、教員も含め自分が完璧でないことを自認し、常に自分を磨いていくべきだと思います。
中学校先生

保護者も生活に余裕がなく、先生も多忙。相手の気持ちをお互い理解しようと歩み寄る努力が必要かと思います。
幼稚園先生